

ゆずりはニュース

vol. 74

ゆずりはスタッフの
ちよここと一言

ゆずりは薬局パート事務の徳永です。コロナウィルスの勢いが増し、世間ではコロナ太りが騒がれています。コロナ太りの解消には運動が大切!!なのは分かりますが面倒くさいですよ。私も運動”と聞くとげんなりします。しかし考え方を改めて、筋肉を動かす”と意識を持っていくのはどうでしょう。少しの距離ながら歩いてみたり、部屋の中でもちよこまかと動いたり、無駄に動いて悪いことはないのです。しっかりと筋肉が動いているのを意識してみて下さい。筋肉を動かす生活に心掛け、併せて免疫力アップも目指せると思います!!



朝方の体温 36.2℃以下の方

理想体温

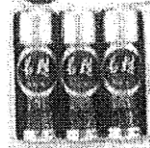
36.55 ~ 37.23℃

免疫力UP ↑
血行促進 ↑
新陳代謝 ↑
内臓の働き ↑ など...

「低体温」注意報

秋は涼しく過ごしやすい季節ですが、夏場の冷房や冷たい飲み物を飲み続けたことによる「夏の冷え」の痕跡が体に残っています。
若甦のお湯割り”で、体の内側から温まりましょう!!

「低体温」
には若甦!



- ・1ヶ月分(30本) 16,500円
- ・10日分(10本+1) 6,600円
- ・5日分(5本) 3,300円
- ・1本 660円

“お湯割り”がポイントです!!



ゆずりは薬局

営業時間

月・火・木・金

☆お気軽にお越しください☆

9:00~18:00/水 9:00~16:00/土 9:00~12:30

〒718-0015


新見市石蟹65-5

TEL: 0867-76-2355

FAX: 0867-76-2356

抗生物質を含めた抗菌薬は、感染症治療において多大なる貢献を果たしてきました。一方、これらの不必要あるいは不適切な使用により、耐性菌による感染症の増加が近年大きな問題になっています。1種類の抗菌薬にだけ耐性があってもあまり問題ありませんが、厄介なのは多くの抗菌薬に耐性をもつ多剤耐性菌が発生していることです。多剤耐性菌の増加が意味することは、人類が感染症治療の武器として用いてきた抗菌薬が使えなくなることに他なりません。患者が医師から抗菌薬を処方された場合は、症状が改善されたからといって自己判断で服用を中止せず、薬を飲み切ることが大切です。これは、抗菌薬の中途半端な服用によって耐性菌のみが生き残り、それが体内で増加して病気になった際に抗菌薬が効かず、治療法がなくなることを防ぐためです。また、風邪などのウイルス性疾患自体は抗菌薬で治ることはありませんので、自己判断での抗菌薬の不適切な使用はやめましょう。多剤耐性菌を増やさないためにも、日々の手洗いなどの予防策、感染症にかかりにくい健康な体づくり、そして、治療に不必要な抗菌薬の処方を求めないという1人1人の小さな協力の積み重ねが大切なのです。

生環研の ◆ ◆ 天然の抗生物質

◆ プロポリスゴールド 

プロポリスとは??

ミツバチが外敵からの侵入を防ぎ、雑菌やウイルスの繁殖を防止し、巣内を常に清潔な状態に保つ為に、植物から採取した天然成分です。

ブラジル産の最高級「Sランフ」原料を使用!!



小分けも
あります♡

120粒入 ￥34,560 (税込)

10粒入 ￥3,300 (税込)

5粒入 ￥1,650 (税込)

2粒入 ￥660 (税込)

★ 免疫力の向上に

★ 風邪をしきやすい方に

★ のどの違和感に

ご要望、ご相談等ございましたら、下記のメール、電話でも受け付けております。お気軽にご連絡下さい。

メールアドレス : info@yuzuriha-mj.jp

TEL: (0867)-76-2355